

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 109

事務事業名	畜犬登録事業
-------	--------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	市民環境部		
課名	環境保全課		
課長名	原 和彦	内線	178
担当者名	吉富 由星	内線	144

基本目標		機能的で環境と調和したまち
政策	050402	環境にやさしいまちづくり
施策		環境汚染対策の推進
関連施策		

会計	一般会計		
款	4	衛生費	
項	1	保健衛生費	
目	4	環境衛生費	
事業コード	030000		

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	犬を飼っている市民		
意図 対象をどのような状態にしたいか	狂犬病の予防及び犬の適正な飼養の推進。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	犬の登録、狂犬病予防注射接種の促進及び適正飼養の啓発を行う。		
事業期間	平成 12 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営、委託
根拠法令、要綱等	・狂犬病予防法 ・大村市犬取締条例 ・動物の愛護及び管理に関する法律		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考	
活動指標	① 畜犬台帳登録数	計画値	8,700	8,000	7,600	5,000	前年度実績値と飼養者の減少傾向を考慮し算定。	
		実績値	5,136	5,102	5,017			
		達成度	59.0%	63.8%	66.0%			
	② 狂犬病予防注射接種件数	計画値	5,300	5,600	5,300	3,600		畜犬台帳登録数計画値に対する予防注射接種率計画値より算出。
		実績値	3,863	3,578	3,661			
		達成度	72.9%	63.9%	69.1%			
成果指標	① 狂犬病予防注射接種率	計画値	75	70	70	72		
		実績値	75.2	70.1	72.9			
		達成度	100.3%	100.1%	104.1%			
	② 接種件数÷畜犬台帳登録数	計画値						
		実績値						
		達成度	%					

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	1,828	1,924	2,072	2,463	2,553	2,553	2,553	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	1,828	1,924	2,072	2,385	2,553	2,553	2,553	
一般財源				78				
② 人件費(千円)	6,752	8,013	9,234	9,434	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.80	1.00	1.25	1.25	畜犬登録事務	畜犬登録事務	畜犬登録事務	
時間外勤務(時間)	40	191	172	135	狂犬病予防注射事務	狂犬病予防注射事務	狂犬病予防注射事務	
嘱託等人数(人)	0.17	0.04	0.04	0.04				
フルコスト(①+②千円)	8,580	9,937	11,306	11,897				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	大村市動物愛護等推進協議会で、ブリーダーによる販売可能な生後日数(56日経過)と登録を行わなければならない生後日数(90日経過)に空白の期間が生じることによる未登録への懸念、狂犬病注射済票の年度開始日が3月2日であり、自治体の会計年度に則していない現状等を長崎県生活衛生課長へ要望した。 障害者福祉施設の販売会での動物愛護啓発、畜犬指導員同伴での犬の放し飼いに対する指導、動物ボランティア団体と共同で犬の鑑札の装着指導を行った。
事業が抱える問題・課題等	犬の未登録、狂犬病予防注射の未接種を減らす有効的な手段がないこと。飼い主の適正飼養に関する意識の不足。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	「どうぶつらいふ」を含めた広報誌の充実やしつけ方教室などのイベントを通して、登録、狂犬病予防注射接種及び飼い主の適正管理意識向上の必要性を啓発し、必要に応じて指導を行う。 県動物管理所について、市民に開かれた施設とするための機能の整備や、動物愛護意識を向上させるための具体的な活用方法などについて、県と協議を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。